

適用規格							
定 格	使用温度範囲	-40℃～+85℃（注1）		保存温度範囲		-10℃～+60℃（注3）	
	使用湿度範囲	40％～80％（注2）		保存湿度範囲		40％～70％（注3）	
	電 圧	AC/DC 250V		適合ケーブル		AWG 22～30	
	電 流	AWG 22：3.0A AWG 24：2.5A AWG 26：2.0A AWG 28：1.0A AWG 30：0.5A		適合圧着端子		DF11-****SC(F)(A)	
				UL・CSA 定格	電圧 電流	AC 30V AWG 22：2.0A AWG 24～28：1.0A AWG 30：0.5A	
性 能							
	項 目	試 験 方 法		規 格		QT	AT
構造	外観、構造、仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。		図面と合致していること。		○	○
	表示	目視にて確認する。				○	○
電氣的性能	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。		1000 MΩ以上		○	－
	耐電圧	AC 650 Vの電圧を1分間印加する。		せん絡・絶縁破壊がないこと。		○	－
機械的性能	繰り返し動作	30回の抜き差しを行う。		破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	－
	耐振性	周波数 10～55 Hz、片振幅 0.75 mmで 3方向各2時間試験する。		破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	－
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3方向各3回試験する。		破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	－
環境的性能	定常状態の耐湿性	温度 +40 ± 2℃、湿度 90～95 %中に 96時間放置する。		①絶縁抵抗：500 MΩ以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	－
	温度サイクル	温度 -55 → +5～+35 → +85 → +5～+35℃ 時間 30 → 10～15 → 30 → 10～15分 を5サイクル試験する。		①絶縁抵抗：1000 MΩ以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	－
備考							
(注1) 通電時の温度上昇を含みます。							
(注2) 結露のないこと。							
(注3) 基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。 基板搭載後、輸送時の一時保管は使用温湿度範囲を適用。							
	△の数	訂正記事		設計		検図	年月日
△	1	DIS-H-00004227		TS. MIYAKI		SZ. ONO	18.09.18
試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512（対応規格JIS C 5402）を適用している。				承認	KJ. KATAYOSE		05.01.05
				検 図	TY. OMA		05.01.05
				担 当	IO. DENPOUYA		05.01.05
				製 図	IO. DENPOUYA		05.01.05
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目				図番	SLC-080370-00-00		
HRS	製品規格表			製品名	DF11-4DS-2C		
	ヒロセ電機株式会社			製品コード	CL543-0568-6-00		
				△	1/1		